

## 令和6年度 事業計画

自 令和6年4月 1日

至 令和7年3月31日

### 基本方針

新型コロナウイルス規制緩和後、個人消費、企業収益、インバウンド消費が持ち直していること等により、景気は緩やかに回復しております。一方で、急速な円安の進行や原材料・エネルギー価格の高騰等による物価上昇に加えて、各国の政策金利の引き上げ等による世界経済の減速懸念があることにより、今後の先行きは不透明な状況にあるといえます。

当ディスプレイ業界の事業環境においても資材等の価格高騰によるコスト増、人手不足問題、残業規制順守等の課題があるものの、市場の景気上昇に伴う業界の需要は増加しており、コロナ禍の中で求められてきた変化による経験を生かして、よりよい社会の実現に空間創造を通して貢献してまいります。

### 重点施策

1. ディ스플레이を通じて生活文化の向上及び国土景観の発揚に寄与する事業
  - ディスプレイ産業賞に関する審査と表彰
  - ディスプレイ振興に関するセミナー・シンポジウムの開催
  - ディスプレイの教育研修及び特別講習の開催
  - 2025 大阪・関西万博開催準備への積極参加
  - コロナ規制緩和後の新たな事業拡大への探求
2. ディ스플레이を通じて地域の活性化に寄与する事業
  - 各地におけるディスプレイに関する展示・デザイン展の実施協力
  - セミナー・シンポジウムの地方開催
  - 教育研修の地方開催
3. ディ스플레이を通じた産業の国際化に寄与する事業
  - 海外諸団体との交流及び事業への協力
4. 図書等の販売斡旋及び保険制度の斡旋等の事業
  - 専門図書の発刊、斡旋
  - 保険の斡旋
5. 組織強化に資する事業
  - 会員相互の交流

- ・全国大会の実施
- ・地区大会の実施
- ・地区委員会の実施
- ・会員・構成員及び協賛会員の増強

#### 広報事業

- ・機関誌「ND」の刊行
- ・ホームページでの情報発信
- ・LINE 公式アカウントによる情報発信
- ・日本経済新聞社主催の JAPAN SHOP 協賛

#### 6. その他

- ・空間デザイン機構による JAPAN SHOP 出展、(公社) 商業施設技術団体連合会、(一社) 日本屋外広告業団体連合会、(公社) 日本サイン協会、(公社) 日本サインデザイン協会の会議・行事への参加と交流
- ・MICE のサステナブル運営推進コンソーシアムに参加し、活動する。

以上